

第51回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和4年8月20日(土)	試合番号	A7	回戦	2回戦
種別	中学生	会場	函館アリーナ メインアリーナ Aコート		

Aチーム			Bチーム		
氷見市立西條中学校 (富山)			千葉市立若松中学校 (千葉)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
31	14	前半	15	28	
	17	後半	13		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

若松のスローオフで試合開始。4番のサイドシュートで先制。すかさず西條も10番のカットインで反撃。序盤からお互いクイックスタートを仕掛けるスピーディーな展開。4分に西條に退場者が出るも、足を使ったDFとGKの好セーブにより失点を免れ逆に2点を追加する。流れを渡したくない若松は粘り強いDFと3番、6番の得点により食らいつき、15分で8-8の同点。西條の個人技に対応できた若松はDFからの速攻で得点を重ね21分に11-12と逆転。ここで西條がタイムアウト。直後の攻撃で西條が得点し再び同点。その後両チーム得点を重ねたが、前半終了直前に西條が7mスローを獲得し得点。同時に若松3番が退場。西條14-若松15で前半を終える。

後半開始1人少ない若松に対し数的有利を生かし攻めていく西條。すぐさま同点とする。退場者が戻り再び6人対6人となると、一進一退が続いたが、西條のDFに若松が攻めきれなくなり、連動で点差を広げられる。10分21-18となったところで若松タイムアウト。しかしその後も西條の流れで試合が運び、18分28-22で若松が再びタイムアウト。それでも西條から主導権を渡してもらえず31-28で試合終了。後半の中盤から西條のDFを崩せない若松に対し、連動と13番の個人技で得点を重ねた西條が最終的に勝利した。

記載者名

吉田 清隆